

平成21年度科学技術振興調整費による「重要政策課題への機動的対応の推進」
課題の指定について

平成21年11月19日
総合科学技術会議

平成21年度科学技術振興調整費による「重要政策課題への機動的対応の推進」
課題として、下記の課題を指定することとする。

記

課 題 名	内 容	担当府省等
グリーンイノベーションに係る施策の推進のための基礎的調査	グリーンイノベーションの国内外の取り組み等を調査するとともに今後の推進方策に盛り込むべき事項等を検討することにより、グリーンイノベーションの推進に向けた検討の基礎資料として活用する。 (実施予定期間 21年度)	内閣府(※)

※担当府省において、入札により実施機関を選定し課題を実施

グリーンイノベーションに係る施策の推進のための基礎的調査

平成21年度所要経費(概算):1,600万円

背景

国連気候変動サミットにおける全ての主要国による意欲的な削減目標の合意を前提とした鳩山首相の国際公約(2009年9月22日)

温室効果ガスを2020年までに1990年比で25%削減

平成22年度の科学技術に関する予算等の資源配分方針(2009年10月8日、総合科学技術会議)

環境と経済が両立する社会を目指すグリーンイノベーションの推進(最重要政策課題)

緊急性・目的

今後、温室効果ガスの削減策を含めたグリーンイノベーションに係る施策を推進するためには、国内外の動向や課題等に関する情報の収集や整理が不可欠

調査内容等

- 調査内容：○グリーンイノベーションに係る研究開発の動向と課題の調査
○グリーンイノベーションに係る社会システムの現状、国・自治体の施策(助成、規制等)やNGO等の活動に関する内容/体制/成果/問題点等の調査
○グリーンイノベーションの推進方策に盛り込むべき事項等の検討
- 調査方法：○文献調査及びインターネットによる情報検索
○関係府省、独立行政法人、自治体、大学、企業、NGO等への調査による情報収集
(国内調査には、活発な活動を行っている団体の活動現場等に出向いて行う調査も含む)

グリーンイノベーションの推進イメージ

環境と経済の両立により世界と日本の成長の原動力となるもの

○環境・資源・エネルギー分野の革新的な技術等の研究開発と成果の実利用・普及段階で障害となる社会システムの転換の一体的推進

○新たな発想を活用することによるライフスタイルやビジネススタイルの転換

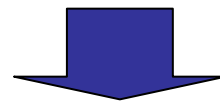
○地域における農林業の再生、まちづくり(水源涵養機能の向上に資する森林整備、コンパクトシティ等)

○グリーン産業の創出

+

関係府省の十分な連携

国民の幅広い参画



グリーンイノベーションの推進